

令和5年度

# 秋田市の社会教育

秋田市教育委員会

# は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和5年度の事業計画および令和4年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和5年6月

秋田市教育委員会



# 目 次

## ◇はしがき

### 令和5年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿 .....	1
○ 社会教育の目標 .....	1
○ 施策の方向性と展開 .....	2
○ 事業計画 .....	5
1 生涯学習室 .....	5
2 中央市民サービスセンター .....	9
3 東部市民サービスセンター .....	10
4 西部市民サービスセンター .....	12
5 南部市民サービスセンター .....	13
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	14
7 河辺市民サービスセンター .....	16
8 雄和市民サービスセンター .....	17
9 太平山自然学習センター .....	18
10 自然科学学習館 .....	20
11 中央図書館明德館 .....	22
12 中央図書館明德館河辺分館 .....	25
13 土崎図書館 .....	26
14 新屋図書館 .....	28
15 雄和図書館 .....	31

### 令和4年度 事業実施概要

1 生涯学習室 .....	33
2 中央市民サービスセンター .....	39
3 東部市民サービスセンター .....	42
4 西部市民サービスセンター .....	44
5 南部市民サービスセンター .....	46
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	48
7 河辺市民サービスセンター .....	52
8 雄和市民サービスセンター .....	54
9 太平山自然学習センター .....	56
10 自然科学学習館 .....	58
11 中央図書館明德館 .....	61
12 中央図書館明德館河辺分館 .....	69
13 土崎図書館 .....	71
14 新屋図書館 .....	75
15 雄和図書館 .....	79

### 社会教育施設の概要



令和5年度

# 社会教育の概要

## ○本市教育の目指す姿

### あきたの未来を ともにつくり ともに生きる 「自立と共生」の人づくり

本市では、予測できない未来を生きる市民それぞれが、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土への誇りと愛着を持ち、多様化・複雑化する社会を力強く歩む子どもをはぐくむための学校教育と、生涯を通じて学びを続け、豊かな人生を送るための社会教育の充実に向けて、「自立と共生」を本市教育における普遍的な理念として継承しています。その理念の実現に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくみます。そして、ICT教育や多様性を尊重した教育の推進、新しい生活様式への対応など、社会の変化に柔軟かつ的確に対応しながら、本市教育の更なる発展を目指します。

## ○社会教育の目標

### 生涯を通じて学び、個性と能力を高める教育の充実

「自立と共生」の力は、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行し、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化している中、持続可能な社会を実現するため、学校と家庭、地域が連携し、人づくり・つながりづくり・地域づくりに取り組むことが、今後ますます重要になってきます。

本市では、市民一人ひとりが、いつでもライフステージに応じた学習の機会が得られ、学習成果を生かしながら、自らの個性と能力を高めることができる教育の充実に努めます。

# ○施策の方向性と展開

## 1 学習支援体制の充実

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努めます。また、市民の学習意欲を高める各種学習情報の提供に努めます。

### (1) 多様な団体等との連携・協働の推進

- 高等教育機関や関係機関等が持つ高い専門性や幅広い分野でのノウハウを生かし、社会教育・生涯学習事業を推進します。
- 地域の団体やサークルなどの学習活動を支援し、様々な分野での学習活動の活性化を推進します。
- 生涯学習奨励員による学習相談などの活動の充実に努め、市民の「学び」に対する意識の醸成や事業への参加を促します。

### (2) 各種学習情報の発信の充実

- 各種学習に関する情報が、十分に届くよう様々な媒体を活用して周知に努め、学習活動の促進を図ります。

## 2 学習機会の充実

市民一人ひとりが充実した学習活動ができるよう地域資源や施設の特性を生かし、個々の学習ニーズと社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

### (1) ライフステージに応じた学習機会の充実

- 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会の更なる充実に努めるとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- 若年層が学びやすい体制づくりと事業内容の充実に努め、様々な知識の習得や学習への参加を支援します。
- 太平山自然学習センターや自然科学学習館においては、様々な体験学習を実施し、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。

### (2) 新しい学習環境の充実

- デジタル化の推進や新型コロナウイルス感染症等に対応するため、ICTを活用した市民が利用しやすい学習環境の整備・充実に努めます。



### 3 学習成果の活用支援

学習者の学習意欲を高めるため、サークル活動等を発表する機会を提供するとともに、学習成果を社会参加や社会貢献活動として生かせる環境の充実に努めます。

#### (1) 学習成果の適切な評価と活用の推進

- 市民が自ら学習した成果を実感し、学習意欲の更なる向上を目指して学習に取り組める環境づくりに努めます。

#### (2) 地域への学習成果の還元への推進

- 学習意欲の向上につながるよう学びの成果を発表できる機会の充実に努めるとともに、学習者が主体的に成果を生かすことができる環境づくりに努めます。

### 4 地域コミュニティづくりの推進

学校・家庭・地域の連携を進めるとともに、地域で行っている各種学習活動を支援することにより、家庭や地域の教育力の向上に努めます。

#### (1) 学びを通じたネットワークづくりの推進

- 地域に根ざした活動の支援や地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

### 5 読書活動の推進

図書館においては、従来のサービスはもとより、図書館システムやWEB上の情報検索環境の更新や電子書籍の導入など、ICTを活用しながら、市民がより利用しやすい図書館の実現に取り組みます。

#### (1) 図書館サービスの向上

- 幅広い分野で多様な形態の図書館資料を収集していくとともに、市民一人ひとりのニーズや地域の課題に対応した各種事業を創出するほか、市民が必要とする各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。



# ○事業計画

## 1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通年	乳幼児期の心身の発達や在学少年・少女の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	家庭教育講座	8月・3月 (2回)	親子の交流を通した子ども理解を深める講座やしつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青少年 教育	青少年教室		
	ビジネスマナー講座	通年 (1回)	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てます。
	※ICTの活用 (防災アプリの活用)	通年 (1回)	本市の防災に関する取組の紹介と、防災アプリを利用した情報の入手方法と活用法について、実際にスマートフォンを操作しながら学びます。
	フローピラティス	通年 (2回)	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図ります。
	旬の和食	通年 (1回)	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立てます。
	※手話入門	通年 (1回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を深めます。
	※国際理解	通年 (1回)	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	ルーシーダットン	通年 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	パーソナルカラー体験	通年 (1回)	パーソナルカラーを通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを体験し、仕事や日常生活に役立てます。
	夏料理	通年 (1回)	身近な食材を使ってできる、薬膳の考え方を生かした食事作りを学び、食生活の向上と健康的な体づくりに役立てます。
	※点字体験教室	通年 (1回)	点字体験を通して、視覚に障がいのある方の困っていることやそれを解決する方法等について学び、共生社会の実現に役立てます。
スマホで写真撮影	通年 (1回)	ちょっとした工夫をすることで、見栄えのするスマホを使った写真の撮り方を学びます。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青 少 年	※防災セミナー	通 年 (1回)	日常生活における事故防止や手当の基本、災害時の心得などについて学び、安全な暮らしに役立っています。
	※体幹トレーニング	通 年 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立っています。
	ボールペン字講座	通 年 (2回)	ボールペンを使ってバランスよく美しく書くためのコツを学び、心豊かな生活に役立っています。
	※金属工芸品づくり	通 年 (1回)	金属工芸の手法を用いて、金属を「溶かす・たたく・のぼす・曲げる」などしてオリジナルの金属工芸品を作ります。
	※知って得するお金の基礎	通 年 (1回)	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学び、お金についての関心を深めます。
	日々を彩る小さな生け花	通 年 (1回)	手作り花器を使って小さな生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立っています。
	ドローン体験	通 年 (1回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めます。
	手づくりパン	通 年 (1回)	家庭で手軽にできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立っています。
	コーヒーセミナー	通 年 (1回)	コーヒーの歴史や特色等について学ぶとともに、いれ方などを体験し、豊かな生活に役立っています。
	美ユーティBODYWAVE® & ZUMBA® (ズンバ)	通 年 (2回)	WAVE バンド (ゴムバンド) 使った曲線動作で体をほぐし、ラテン系音楽に合わせて楽しく踊るダンスフィットネスエクササイズを学び、心身のリフレッシュを図るとともに健康な体づくりに役立っています。
教 育	ハーブティーセミナー	通 年 (1回)	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスします。
	※初心者そば打ち教室	通 年 (1回)	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	スイーツづくり	通 年 (1回)	季節の果物などを使ってスイーツを作り、家庭生活を豊かにします。
	※格闘技エクササイズ	通 年 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立っています。
	インテリアコーディネーター	通 年 (1回)	インテリアコーディネートの基本を学び、自分の好みをもとにコーディネートを考え、快適で心地よい住まいづくりに役立っています。
料理の基本	通 年 (1回)	一人暮らしを始める人や、改めて基本を学びたい人などに役立つような基本的な調理を学び、日常の調理に役立っています。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	ジュニアプログラミング講座	7・8月 (9回)	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICTを活用した学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高めます。
	親子教室		
	※親子フロアカーリング体験	通年 (1回)	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※親子バルーンアート体験	通年 (1回)	親子でバルーンアートづくりを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※親子クッキング	通年 (1回)	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース作り	通年 (1回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しみながら、親子のふれあいを深める思い出づくりに役立てます。
成人教育	にじゅうさん 20+3歳のつどい	8月11日	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止した令和2年度式典の代替となる記念行事を開催します。
	二十歳（はたち）のつどい	1月7日	民法の改正後も、現行と同様に20歳になる方を対象に式典等を開催します。
	※市民大学講座	通年 (3回)	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
その他	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月 11月	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通年	視聴覚教材・機材の貸出しと視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通年	視聴覚教材・機材の整備、充実と利用促進のための情報提供を拡充します。
		通年	視聴覚ライブラリー上映会（定期、出張）等を開催します。
	12月	16ミリ映写機操作の講習会（新規、更新）を開催します。	
	社会教育委員の会議	通年	社会教育に関する諮問機関として開催します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
そ	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。
		通年	青少年の健全育成を図るためPTA活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
の	※世代間交流事業 (国際教養大学との連携事業)	1月・2月	若年層と高齢者等の交流を図るため、大学と連携して地域における生涯学習について学ぶ機会を提供します。
他	生涯学習奨励員協議会関係事業	通年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	6月	市民サービスセンター、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青 少 年 教 育	子ども体験教室(親子きりえ教室・親子自然体験教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家 庭 教 育	中央家庭教育学級	6月～8月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成 人 教 育	市民講座	11月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女 性 教 育	転勤奥様教室	6月～12月	秋田市に転入した女性を対象に秋田の郷土料理などの食文化や地域性を理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を提供します。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
教高 高 齢 者	高齢者学級(5学級・2大学)	4月～3月	生きがいのある人生を送るため、会員相互の親睦を図りながら様々な知識を学びます。
そ の 他	※第6回センターまつり	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

### 3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習します。
青 少 年 教 育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～12月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市少年少女発明クラブ	5月～3月	アイデアを生かした工作活動を通じて、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	子ども映画会	3月28日	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーぱる“わくわく”チャレンジデー	7月27日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
成人 教育	※秋田の史跡を学ぶ会	4月～12月	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動を行います。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた講座を開催します。
女性 教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動します。
高齢者 教育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学びます。
	千秋矢留寿学級	5月～3月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるように学習します。
そ の 他	※東部地区世代間交流会	1月6日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施します。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。
	※いーぱるサークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第9回いーぱるふれあいまつり	10月	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。



※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※地域づくり自主企画事業	5月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。
	親子稲刈り体験会	9月30日	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供します。
	親子三吉神社見学会	8月19日	神社を案内してもらい、神社の歴史、祭り、お参りの作法などについて学びます。
	クリスマスリース作り	11月25日	自然素材を使い、すべて手作りのリース作りを体験するとともに、参加者同士の交流を深める機会を提供します。
	ニュースポーツ・シャフルボードを楽しむ会	2月16日	シャフルボードの体験を通して、身体を動かすきっかけ作りと参加者同士の交流を深めます。

## 4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「※どんぶらっ子」 「※ひよこ広場」	5月～12月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	森で遊ぼう～自然観察と自由工作	7月	自然観察を通して、夏の花や薬草について理解を深めるなど、自然を体験する学習機会を提供します。
	和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
家庭教育	家庭教育学級 「子育てママのふれあい広場」	5月～2月	親と子のふれあいの大切さや乳幼児期の健康管理と家庭教育のあり方について、交流を深めながら学習します。
成人教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持と社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	5月～3月	女性の社会参加を推進するため、知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習します。
高齢者教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習をします。
	※高齢者地区別講座	6月	高齢者が集い一緒に学ぶことで、見聞を広めるとともに交流を深めます。
その他	※西部地区世代間交流会	12月	昔遊びや軽スポーツなどを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
	※西部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第13回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもとともに育つ「学び」の場の充実に努めます。
教青少年	夏休み・冬休み体験学習	7月～8月 12月	長期休業の機会を利用して子どもたちに有意義な体験の場、豊かな生活に結びつく学習の機会を提供します。
家庭教育	子育てママのふれあい広場	5月～2月	親と子のふれあいの大切さや乳幼児期の健康管理と家庭教育のあり方について、交流を深めながら学習します。
	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	市民講座	5月～2月	現代の課題や市民の学習ニーズに応じた学習機会の充実に図ります。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向に合わせ、参加者同士が生活課題の解決に向けて考え、日々の生活に生かす場とします。
女性教育	女性学級（3学級） 「南部女性セミナー」 「南部ひまわり学級」 「ミセスセミナー大住」	5月～3月 ※「ミセスセミナー大住」は 5月～12月	教養を高め、充実した人生を送るため、健康や生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
教高齢者	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加について学習します。
その他	※世代間交流会	1月	昔遊びなどを通して世代間の交流や地域の連帯意識の高揚を図ります。
	※南部学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第8回なんぴあまつり	10月	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	乳幼児教育学級 「カンガルー乳幼児学級」 「ペンギン幼児学級」	5月～1月	乳幼児期の成長や健康、スキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西幼児学級	5月	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青 少 年 教 育	わくわくチャレンジ家族	8月・10月 (2回)	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月 (2回)	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月 (1回)	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	ジュニア教室	7月～1月	小学生を対象に工作・手芸などを学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
家 庭 教 育	北部小中学校 家庭教育学級	11月～12月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成 人 教 育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	7月・9月 (2回)	地域の歴史を知り、地域づくりを考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	7月・11月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。
	リフレッシュ講座	9月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	※婦人会員交流のつどい	11月	北部地区の会員が一堂に会し、交流会を通して婦人会活動の一層の活性化を図ります。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぽぽ婦人学級	4月～2月	地域の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第11回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※下新城交流センターまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	乳幼児家庭教育学級 「ひなたぼっ子」	5月～12月	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育 所学習講座」	9月～2月	保育所と連携し、園児が楽しめる機会を提供します。
教 青 少 育 年	親子体験まるごと塾	7月～2月	ものづくり体験等を楽しみながら、親子の絆を深める機会を提供します。
成 人 教 育	ネイチャーウォーク	4月～11月	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図ります。
	骨盤体操～運動不足の解消に	5月	初心者でも簡単にできる体操で、日ごろの運動不足を解消し元気な体をつくり、参加者の交流を図ります。
	陶芸体験教室	6月	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供します。
	岩見三内そば愛好会による手打ちそば教室	12月	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験する機会を提供します。
女 性 教 育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	身体の調子を整える薬膳料理	6月～11月	季節の食材を使った薬膳料理を学ぶとともに、参加者の交流を図ります。
	手軽にできる漬物づくり	8月・11月	初心者を対象に季節の野菜を使った漬物の仕方を体験する機会を提供します。
教 高 齢 育 者	高齢者学級 「河辺せせらぎ塾」	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
そ の 他	※河辺サークル連合会	通 年	サークル連合会へ協力し活動の充実を図ります。
	※第11回河辺まるごと祭り	9月	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	5月～1月	講話や体験活動など、子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援します。
青 少 年 教 育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	5月～10月	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したり、参加者同士の交流を図ったりします。
		12月	【料理教室】 児童と保護者が協力し、クリスマスケーキづくりに挑戦します。
		7月・8月	【工作教室】 児童と保護者が協力し、ものづくりに挑戦します。
	夏休み小中学生体験教室	7月・8月	雄和地区の小中学生に、様々な体験ができる機会を提供します。
家庭 教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	6月～2月	幼児とその保護者の絆づくりを促す機会を提供します。
成 人 教 育	市民体験活動推進事業	7月・9月 ・12月	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さを学び、調理の楽しさを実感します。
		6月・9月	【創作教室】 創作活動を始めるきっかけとなる講座を開催し、ものづくりの楽しさを実感します。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供します。
女性 教育	女性セミナー 「ゆうわ」	5月～2月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
教高 齢 育者	高齢者学級 「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るため、知識の習得や健康管理などについて学習します。
そ の 他	※雄和サークル連合会	通 年	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第11回ユーブスマつり	10月	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「チャレンジキャンプ」	8月7日～ 8月9日	小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象とし、太平山登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ちびっこキャンプ」	10月7日～ 10月8日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ウインターキャンプ」	1月5日～ 1月6日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
青少年・成人・家庭教育	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動を通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
	「春のファミリーハイキング」	4月29日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「夏のファミリーキャンプ」	7月22日～ 7月23日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「クリスマスファミリーキャンプ」	12月9日～ 12月10日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「冬のファミリーキャンプ」	2月10日～ 2月11日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
成人教育	「春の太平山前岳登山」	5月21日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「初めてのキャンプ」	7月30日	これからキャンプを始めたいと考えている方を対象に、道具の使い方やテントの設営方法、炭を使った飯ごう炊飯などの学びを通して、自然の中でキャンプすることの楽しさの体験を実施します。



※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	「秋の太平山前岳登山」	10月22日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「スノーウォーキング」	1月21日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーシュー体験を実施します。
その他	学生スタッフとの連携	4月～2月	市内大学と連携し学生スタッフの事業への協力を推進します。
	運営協議会	11月24日	各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

## 10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月2日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年 ・ 家庭 ・ 成人 教育	科学つめあわせ便	4月22日 6月17日 7月1日 7月27日、28日 9月2日 11月18日 12月23日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を実施します。
	※どうぶつサイエンス	5月21日 10月15日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれあい、観察などを行います。
	春のわくわく実験教室	5月27日	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※南極の氷贈呈式	6月25日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりする機会を提供します。
	サイエンスフェスティバル I (アルヴェ summer summer フェスタ)	7月8日 7月9日	サイエンスショーや科学をテーマにした謎解きゲーム、科学ワークショップなどを行い、科学にふれる機会を提供します。
	オンライン ものづくり教室	7月20日 他	家庭にある身近な素材をもとにして科学工作を行います。
	※科学部によるワークショップ	8月5日 8月6日	市内中学校の科学部員が中心となり、学校ごとに科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月8日 8月9日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	8月19日 8月20日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	ロボットプログラミング教室	9月16日 10月28日 11月3日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	きらめき de サイエンス	10月9日	自然科学学習館に登録しているサイエンスサポーターが中心となり、科学実験・工作のワークショップを行います。
	※解剖にチャレンジ	12月9日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	新春☆おもしろ体験	1月5日 1月6日	身近な科学にふれる体験や科学ワークショップなどを行います。
	電子工作教室	1月20日 2月3日	はんだごてを使った電子工作を行います。
	※サイエンスフェスティバルⅡ	2月10日 2月11日	身近にあるエネルギーを楽しく学ぶ「エネルギーふれあい広場」(仮)や科学ワークショップなどを行います。
	※蔵前理科教室	2月18日	蔵前工業会(東京工業大学同窓会)の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
	※コズミックカレッジ	2月24日	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を行います。
成人教育	大人の科学	9月30日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験・観察、ものづくりなどを行います。
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	6月17日～ 2月24日	科学教育経験者と大学生を中心としたサイエンスサポーターによるイベントへの協力を推進します。
	運営懇談会	6月17日 2月8日	学校教育、科学教育などの各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

## 11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	※おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	こどもの読書週間資料展示	4月18日～ 5月14日	子ども読書の日と、こどもの読書週間にあわせた資料展を行います。
	※訪問おはなし会	読書週間中 (春・秋)	保育施設を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
幼	Ehon ストーリータイム	6月4日 6月18日 7月2日	秋田大学教育文化学部英語教育コースの学生と英語で絵本を楽しみます。
	児	図書館で見つけよう！ 夏休みチャレンジコーナー	7月19日～ 8月27日
7月22日～7月23日 7月25日～7月26日 7月29日～7月30日			「子どもカウンター」 小学生を対象に、調べ学習や読書相談に応じます。
やってみよう！選書体験		7月23日 7月30日 (全2回)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
青	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
少	※小学生のボランティア体験	7月25日	図書館やボランティアについて学ぶことで、図書館の利用やボランティアへの参加を促進します。
	※夏休み子ども講座	7月27日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
年	※明徳館子ども広場	10月1日	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
	図書館のお仕事たいけん	12月17日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
教 育	移動図書館車による学校巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、読書活動の機会を拡充します。
	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスをを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	市民文化講座	夏、秋	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。
全	中央図書館明德館開館40周年記念事業	秋	開館40周年を記念して、歴史を振り返る資料展示や、所蔵資料に関する市民文化講座などを行います。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	蔵書検索・予約システムのWeb提供	通 年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	利用者用インターネット検索端末の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供します。
	無料 Wi-Fi 環境の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で Wi-Fi 環境を提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通 年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域への図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配本	通 年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や、電話による資料の朗読を行います。
	図書館だよりの発行	年 1 回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だより「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」の発行	年 1 回	秋田市立図書館の概要や運営状況をまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
般	新着案内の発行	通 年	新しく図書館に入った本を紹介する新着案内を児童（11回）、青少年（3回）、一般（6回）を対象に発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	様々なことについて興味が広がるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
	石川達三記念室	通 年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示します。
	読書週間資料展	10月3日～11月14日	文化の日と読書週間にあわせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。
	図書館協議会	年 2 回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

領域	事業名	実施時期(予定)	事業内容
全般	図書館ボランティアとの連携	通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。

以下は中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳幼児教育	フォンテ文庫のおはなし会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむため工作会を開催し、作る活動への関心を高めます。
	※親子で楽しむわらべうた	毎月1回	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	※親子で英語 in フォンテ文庫	年10回	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリーイベント	7月29日	フォンテ文庫開設12周年を記念して、イベントを開催します。
	※ブックスタート推進事業	開館時間 随時	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	ウインターズスペシャルイベント	12月	季節にあわせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全般	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	※「パンダのえほん修理屋さん」	毎月1回	ボランティアグループ「パンダのえほん修理屋さん」が、市民が所有する破損した絵本の修理を行います。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
一般	図書館ボランティアとの連携	通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。

## 12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※せせらぎライブラリー おはなし会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	こどもの読書週間資料展示	4月22日～ 5月14日	子ども読書の日と、こどもの読書週間にあわせた資料展を行います。
	※夏休み子ども講座	夏	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	やってみよう！選書体験	夏	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	図書館クイズラリー	8月	夏休み期間中に来館する子どもたちに図書館の魅力を伝えるため、館内でクイズラリーを行います。
	※ブックスタート推進事業	第4金曜日 午前・午後 (11月のみ 第2金曜日)	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※子ども映写会	夏、冬、春	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間に、子ども向けの名作映画などを上映します。
	※「あつまれ！ルンルン♪ たからっこinかわべ」	10月	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深めます。
	資料展示（児童）	通 年	子どもたちにとって身近な物事をテーマにした資料展示を行います。
	児童生徒への利用案内 校外学習の受入れ	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。	
成人・ 高齢者 教育	資料展示（一般書）	通 年	季節や時事にあわせて、大人向けに図書館資料を展示します。
	読書週間資料展示	10月27日～ 11月9日	文化の日と読書週間にあわせて資料展示を行います。
	市民文化講座	夏	世代を限定しない大人向けの市民文化講座を開催します。
	市民文化講座(シニア向け)	秋	シニア層を対象とする市民文化講座を開催します。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。
	職場体験、インターン シップの受入れ	通 年	学校の職場体験や、インターンシップなどを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの 連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

## 13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのための「おはなし会○(まるっ)」	第3木曜日 (8、11、1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※ブックスタート推進事業	第1木曜日 (5、1月は 第2木曜日) 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
	こどもの読書週間関連事業	4月1日～ 5月14日	選書体験で選ばれた本の展示やおはなし会を通して、読書の楽しさを知る機会とします。
	※あおぞらおはなし会	6月10日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	やってみよう！選書体験	7月29日	小学生を対象とした図書の選書体験を実施します。
	夏休み調べもの講座	8月1日 8月5日	小学生を対象に、百科事典や資料検索機(館内OPAC)の使い方を学ぶ機会とします。
	※夏休み子ども講座	8月1日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※北部地区児童朗読大会	11月4日 12月16日	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
※クリスマス子ども広場	12月9日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルおはなし会を開催します。	
成人 教 育	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成人 教 育	※朗読のつどい	9月16日 3月16日	「土崎図書館朗読ボランティアはまなす」が詩や物語を朗読します。
	市民文化講座	9月9日 2月	多様な文化にふれる機会を提供します。



領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や、電話による資料の朗読を行います。
	土崎図書館だより	年6回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	種蒔く人資料室	通 年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通 年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	※図書館まつり	10月21日	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
般	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

## 14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼	※ブックスタート事業	主に第1火曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※おはなし会	毎月第1土曜日、 第2火曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	朝のこどもとしょかんタイム	通年 (月1回程度)	開館前の図書館で小学生以下の子どもと保護者が気兼ねなく読書を楽しめる時間を作ります。
	春のブックフェア「だいすき☆キャラクターズ」	4月18日～ 5月30日	こどもの読書週間に併せて各種キャラクターに関連する本の展示、貸出しを行います。
見	日新小学校ブックトーク	6月19日、 20日、28日 1月16日、 23日、24日	児童の読書意欲を高めるために日新小学校4～6年生の児童を対象に、クラスごとにブックトークを行います。
	本とあそぼう 全国訪問おはなし隊	7月8日	絵本を載せたキャラバンカーが新屋図書館を訪問し、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行います。
青 少 年	資料展示「夏休みをおうえん！」	7月19日～ 8月27日	夏休みの自由研究、工作、観察・飼育、読書感想文の参考となる本を集め、展示・貸出しをします。
	子ども映画鑑賞会	7月22日	児童が興味を持って学習できる映画作品を上映します。
	「やってみよう！選書体験」	7月23日	小学生を対象とした図書を選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	7月26日	環境都市推進課と共催。小学生を対象にごみ減量のおはなしと「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を行います。
教 育	小学生・朝の図書館タイム	8月1日～ 3日	開館前の図書館で小学生の自由研究や読書感想文の本選びなどを職員が手伝います。
	市民文化講座	10月8日	元秋田市立図書館司書吉田真理子氏を講師に招いて、絵本についての講座を開催します。
	※ふゆのスペシャルおはなし会	12月2日、 12日	季節のイベントにちなんだ特別なおはなし会を開催します。
	※秋田公立美術大学附属 高等学院作品展示	通年 (2回程度)	秋田公立美術大学附属高等学院の生徒の作品を館内に展示します。
成人 教育	学校図書館支援	通年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の受入れを含む)	通年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
成人 教育	移転開館25周年特別展示 「お酒を読む、飲む、愉しむ」	6月6日～ 7月17日	新屋図書館が独自に収集しているお酒やしょっつるなど醸造関係の資料や本の展示、貸出しを行います。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人 教育	市民文化講座	9月18日	秋の防災月間（9月）に併せてペットと一緒に災害から身を守る方法を学ぶ講座を開催します。
	※秋田市施設見学会	10月2日	広報広聴課主催。新屋図書館の施設見学会を実施し図書館の活動をPRします。
	市民文化講座	10月29日	秋田県立大学准教授境英一氏を講師に招いて、雄物川のゴミ問題や海洋プラスチック問題についての講座を開催します。
	第9回夜の図書館「第3弾！ブクブク交換 in あらや」	10月28日	閉館後の図書館に、テーマにそった本を持ち寄り参加者同士で本を交換して、本を話題におしゃべりを楽しむ交流会を開催します。
	移転開館25周年記念郷土講座	12月	秋田県総合食品研究センター専門員杉本勇人氏を講師に招いて、秋田の伝統的な調味料「しょつつる」の歴史や料理について学ぶ講座を開催します。
	映画鑑賞会	12月9日	懐かしい名画や話題となった映画の上映会を実施します。
	※移転開館25周年記念8ミリフィルム上映会	2月	秋田公立美術大学と共催。大正6年に施工した雄物川改修工事の記録を今は貴重な8ミリフィルムでの上映会を実施します。
全般	ものまちさんぽ関連事業「めざせ！あらやマスター☆」	4月22日、23日	新屋地域の「ものまちさんぽ～2023春」に併せて図書館内を会場にウォークラリーを実施します。
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」出張！新屋図書館・おはなしのしずくの出張おはなし会	5月27日	動物にちなんだ本を動物園に持ち込み貸出を行う出張図書館と、「おはなしのしずく」による出張おはなし会を行います。
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」動物園を知るツアー	6月17日	飼育員の仕事や動物園のバックヤードなどを見学する特別ツアーを実施します。
	第8回夜の図書館「清水神社の七不思議」	7月29日	閉館後の図書館で、「脱出」をキーワードに館内を回りながら問題を解いていくイベントを開催します。
	市民講座「パステル和アートを描こう」	8月20日	パステルをパウダー状にした素材を使って指で絵を描く「パステル和アート」の講座を開催します。
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」POPで楽しむ動物の本展	8月29日～9月18日	動物に関する本に、飼育員・図書館員の作成したPOPを添えて展示・貸出しを行います。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	ブックリサイクル	10月2日、 7日	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と、市民が持ち寄った図書・雑誌を、市民を対象に無料譲渡会を行います。
	秋のブックフェア	10月11日～ 11月12日	移転開館から25年間にわたり新屋図書館だよりで紹介してきたおすすめ本の展示、貸出しを行います。
	移転開館25周年記念特別展示「新屋図書館メモリアル～イベントで振り返る25年～」	10月11日～ 11月12日	移転開館から25年間に実施してきた事業を振り返る展示を行います。
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」 飼育員さんと本の話しよう	10月21日	大森山動物園の飼育員を講師に招き、動物・命などをテーマに本の紹介をします。
	みんなで使う図書館だから 展示「かわいそうな本展」	3月	図書館資料を取り扱うマナーの向上を目的に破れていたり、水に濡れたり、食べ物などで汚れたりした本などを展示します。
	みんなで使う図書館だから 子ども講座「本の修理をしてみよう」	3月23日	本の修理の仕方について学ぶ講座を開催します。
	みんなで使う図書館だから 「君は知ってる？そうだったんだ！図書館マナー」	3月	「かわいそうな本展」および「本の修理をしてみよう講座」に併せて、クイズやゲームを通じて図書館のマナーを楽しく学べるイベントを開催します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年 (6月・12月入れ替え)	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	図書館だより発行	月1回	図書の情報や、図書館の行事などを広く市民に周知します。
	般	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談、調査など	通年
図書館ボランティアとの 連携		通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
ボランティア体験、職場 体験などの受入れ		通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
酒の資料展示		通年	新屋図書館が独自に取り組む酒類に関する資料や本を展示、貸出しをします。
各種図書、資料の案内・ 紹介		通年	図書館の蔵書、新刊図書、視聴覚資料など、テーマを決めて館内各所に展示・掲示を行い、読書活動の参考としてもらいます。

## 15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	幼児・児童の読書習慣の形成に役立つよう、おはなし会を通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。 ・図書館おはなし会（毎月第4火曜日）－読み聞かせ、紙芝居、簡単な工作などを行います。 ・訪問おはなし会（随時）－雄和、河辺地域の保育所や雄和小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	※ブックスタート推進事業	第2水曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイスを実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月15日	子ども読書の日と、こどもの読書週間にあわせた資料展示を行います。
	やってみよう！選書体験	8月	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の受入れを含む)	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成 人 教 育	俳句の里づくり事業	6月～10月	雄和地域内4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考・表彰し、投句された全作品の句集を作成します。
	※石井露月顕彰全国俳句 大会兼第65回秋田市短 詩型大会	9月16日 (表彰式)	短詩型作品を全国から募集（5月～6月）し、9月に入賞者の表彰や記念講演会を行うとともに、入賞作品を中心とした作品集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ることで、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	新刊案内の発行	通年不定期	本の情報などを紹介した「新刊案内」を発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	資料展示	通年	様々な年代に向けて、テーマを変えて各種資料を展示します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
般	図書館ボランティアとの連携	通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

令和4年度

# 事業実施概要

## 1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
家庭	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				千円
		電話・面接相談	通年	子ども未来センター	相談 241件	
		訪問相談	5月～1月	保育園・幼稚園等	訪問 21件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月(1回)	生涯学習室	625部	
教育	家庭教育講座	家族の交流を通じた子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		※「夏休み親子木工教室」	8月20日 (1回)	太平山自然学習センター	親子 13組 36人	12
		「親子で楽しむあそびの世界」	3月5日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 7組 15人	12
青少年	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)を中心に、豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	ビジネスマナー講座	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てた。	5月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 6人	8
	※手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	6月2日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 13人	8
	フローピラティス	「動く瞑想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図った。	6月7日 6月14日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 29人	16
	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図った。	6月21日 6月28日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 22人	16
	心と体を整える旬の和食	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理(アジフライ、煮物、新タマネギの梅和え、水ようかん)を学び、食生活の向上に役立てた。	6月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8
	※親子で楽しむバルーンアート	親子でバルーンアートづくりを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深めた。	7月2日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 4組 10人	8



領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	手作り花器と小さな生け花	手作り花器を使って小さな生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立てた。	7月8日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 4人	8
	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー(似合う色)を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てることを学んだ。	7月13日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8
	暑さを乗り切る薬膳料理	薬膳の考え方を生かして、暑さを乗り切る料理を学び、食生活の向上に役立てた。	7月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
少	※ICTの活用～スマホを使って会議をしよう～	日常生活の中で、ICT(情報通信技術)を活用しコミュニケーションを図る方法(Zoom)を学び、情報や知識を共有しながら、豊かな生活に役立てた。	8月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 7人	8
	※防災セミナー～災害時の心得ととっさの手当～	災害時の心得とともに、日常生活における事故防止や手当の基本等について知識と技術を学び、命と健康を守る意識を高めた。	8月31日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 6人	
年	※親子フロアカーリング教室	親子でフロアカーリングを体験し、その楽しさを味わうとともに親子のふれあいを深めた。	9月3日 (1回)	茨島体育館	親子 3組 7人	8
	※レッツ!体幹トレーニング	体力に応じてできる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	9月7日 9月14日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 12人	16
教	ボールペン字講座	ボールペンでひらがなや漢字をバランス良く美しく書くための方法を学び、心豊かな生活に役立てた。	9月8日 9月15日 (2回)	秋田県生涯学習センター	市民 延べ 18人	16
	※初めてつくる金属工芸品	金属工芸の手法を用いて、銀や銅、真ちゅうを「溶かす・たたく・のばす・曲げる」などしてオリジナルの指輪や小皿などの金属工芸品を作った。	9月17日 (1回)	秋田伝統工芸研究会会員の工房	市民 8人	8
育	※秋田県金融広報委員会連携講座「知って得するお金の基礎知識～iDeCo・NISA・ふるさと納税～」	年齢や家族構成などと結び付けながらライフプランを設計し、若い人でもできるiDeCo・NISA・ふるさと納税を通して「お金のため方・増やし方」を学んだ。	10月4日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 19人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	※点字体験教室	点字体験学習を通し、障がい理解学習に取り組むとともに、共生社会の実現について意識を高めた。	10月14日 (1回)	秋田県生涯学習センター	市民 7人	8
	モンブランケーキを手作りしよう	栗と生クリームをたっぷり入れたモンブランケーキを土台から作り、おいしい秋のスイーツを味わった。	10月22日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	コーヒーセミナー1～秋田県の風土とコーヒー文化～	秋田県の風土とコーヒーの関連性や、秋田県で提供されるコーヒーの個性について調べるとともに、秋の旬のコーヒーをテイastingし、日常生活を豊かにする一助とした。	10月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8
少	ドローンを体験しよう	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めた。	10月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 6人	8
	※親子クッキング	秋田の旬の食材を使い、その特徴などを学びながら親子で楽しく調理し、秋田の農業や食について理解を深めた。	11月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 5組 12人	
年	エアロビクス&ストレッチヨガでリフレッシュ!	軽快な音楽に合わせて動くエアロビクスと身体をほぐすストレッチヨガを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	11月21日 11月28日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 20人	16
	※初心者そば打ち教室	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げた。	11月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
教	親子でXmasリースを作ろう	親子でアイデアを出し合いながらXmasリースを作るとともに、親子のふれあいを深めた。	11月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 8組 19人	8
	※親子で楽しむ八橋人形絵付け体験	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の干支の中から好きな一体を選び、親子で絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれた。	12月3日 (1回)	老人福祉センター	親子 10組 21人	8
	ハーブティーを満喫しよう	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスした。	12月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年教育	※格闘技エクササイズに挑戦	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行い、体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てた。	2月17日 2月24日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 20人	16
	お好み焼き風パンを焼こう	生地から作る手作りパンを通して、手作りの楽しさを体験するとともに、自ら焼いたお好み焼き風パンを味わった。	2月18日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	インテリアを楽しむために～「壁紙」の上手な使い方～	インテリアコーディネートの基本を学ぶとともに、空間のイメージづくりに大きく影響する「壁紙」の上手な使い方を考えながら空間づくりを楽しみ、快適で心地よい住まいづくりに役立てた。	2月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 7人	8
	料理の基本～初めてつくる洋風料理～	一人暮らしを始める人や改めて基本を学びたい人を対象に、洋風料理づくりを通して料理の基本的なことを学んだ。	3月18日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	コーヒーセミナー2～ペーパードリップの基本～	ペーパードリップの体験をするとともに、生産地によるコーヒーの風味の違いを楽しみ、日常生活を豊かにする一助とした。	3月24日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	※国際理解	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高める。			新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人教育	ジュニアプログラミング講座	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICTを活用した学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高める機会とした。	7月26日～ 8月9日 (9回)	第4委員会室	小学生 73人 中学生 49人	2,659
	二十歳（はたち）のつどい	運営協力委員会	8月25日～ 1月26日 (7回)	5-A会議室ほか	委員 9人 延べ 62人	35
		式典・アトラクション	1月8日	CNAアリーナ ★あきた	参加者 2,026人	1,712

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	※市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的学習の機会を提供した。				
		講演 「秋田の歴史 ～発掘から考える久保田城下～」	6月16日 (1回)	きららとしょかん明德館	市民 21人	
		講演 「木材利用の過去・現在・未来」	10月6日 (1回)	きららとしょかん明德館	市民 17人	12
		講演 「歯とお口の健康づくり」	11月9日 (1回)	きららとしょかん明德館	市民 9人	
その他	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月14日 11月9日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 10人	
		視聴覚教材および機材の貸出し・相談	通年	視聴覚ライブラリー	貸出件数 ・16ミリ 22本 408人 ・ビデオ 0本 0人 ・DVD 130本 2,088人 ・機材 195件 1,398人	
		16ミリ映写ボランティア養成講座	12月3日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 4人	
		16ミリ映写機操作認定証更新再講習	12月9日 12月10日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 6人	
		視聴覚教材および機材の整備・充実	通年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 13本	
		視聴覚ライブラリー上映会(定期、出張)等の開催	(定期) 8月6日～ 3月25日 3回 (出張) 0回	河辺総合福祉交流センター	参加者 68人 ※定期上映会のみ	
		健康体操教室	10月5日～ 10月26日 (4回)	河辺総合福祉交流センター	延べ 73人	
社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月30日 7月29日 10月19日 11月24日 2月1日 3月23日 (6回)	5-A会議室ほか	委員 10人 延べ 46人	336	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
そ の 他	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通 年		1 団体	80	
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月16日	正庁			
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(145号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月3日 (1回)		20,000部	36	
	世代間交流事業 (国際教養大学との連携事業)	国際教養大学の学生が本市の生涯学習・社会教育の取組を学び、関係職員等と意見交換することにより、地域社会(コミュニティ)とは何か、より良い暮らしをするための地域社会づくりに必要なことは何かなどについて共に考え、相互の連携を深めるとともに地域課題解決の一助とするため実施した。	1月30日	アトリエももさだ「市民ギャラリー」	19人		
			2月1日	市役所5-A会議室	23人		
			2月22日	市役所研修棟第1研修室	30人		
	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。					
			役員会	5月18日～ 2月22日 (3回)	5-A会議室ほか	役員 16人 延べ 35人	
			総会	5月31日	文化会館	奨励員ほか 86名	
			研究大会	11月29日 (1回)	北部市民サービスセンター	奨励員ほか 60人	
生涯学習相談事業			9月～1月	各市民サービスセンター・コミュニティセンター	相談件数 20件		
広報誌「あしたの風」発行			9月1日 2月1日 (2回)		各1,100部 編集委員8人	155	
生涯学習奨励員協議会(中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)			各2回	各市民サービスセンター	奨励員 120人 延べ 191人	1,647	
「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の令和3年度実績と令和4年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		190		
「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介した。	6月発行 (1回)	生涯学習室		27		

## 2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	5月17日～2月21日（10回）	中央市民サービスセンターほか	親子延べ 15組 142人	千円 48
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催する。				
	親子きりえ教室		7月～8月（3回）	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
家庭教育	中央家庭教育学級	親と子のふれあいの場を通して交流を深め、家庭教育のあり方について学習した。	6月3日～8月19日（4回）	中央市民サービスセンターほか	12人延べ 29人	24
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月17日 11月22日（2回）	中央市民サービスセンター	延べ 97人	24
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月27日～3月22日（12回）	中央市民サービスセンターほか	43人延べ 349人	24
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月2日～12月1日（6回）	中央市民サービスセンターほか	15人延べ 51人	24
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	5月17日～2月21日（9回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	41人延べ 241人	24
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月20日～3月1日（12回）	中央市民サービスセンターほか	49人延べ 474人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映することができるような学習をした。	4月19日～3月7日（13回）	中央市民サービスセンターほか	29人延べ 266人	24
	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月8日～3月10日（10回）	中央市民サービスセンターほか	16人延べ 96人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	4月12日～3月14日 (12回)	楡山地区コミュニティセンターほか	11人 延べ 90人	24
	八橋ひまわり学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月14日～3月9日 (12回)	八橋地区コミュニティセンターほか	21人 延べ 162人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月12日～3月14日 (23回)	中央市民サービスセンター	102人 延べ 1,501人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月13日～3月8日 (14回)	中央市民サービスセンターほか	93人 延べ 983人	24
	泉地区高齢者学級	地域のみんとふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月12日～2月14日 (11回)	泉語らいの家ほか	31人 延べ 195人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月15日～3月17日 (12回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	33人 延べ 282人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切に、健康で明るい高齢者のための学習をした。	4月20日～3月15日 (12回)	川尻地区コミュニティセンターほか	29人 延べ 269人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみんとふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月18日～3月20日 (12回)	茨島七丁目町内会館ほか	40人 延べ 251人	24
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月14日～3月9日 (12回)	中通児童館ほか	34人 延べ 296人	16
その他	※第5回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介する。	11月5日、6日	中央市民サービスセンター	629人	
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	87サークル 会員数1,063人	
	※学習ボランティア	乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他の	地域づくり自主企画事業					
	漫談（笑いと健康）	一般市民を対象に、笑うことこそがいつまでも健康でいられる秘訣であることをテーマにした漫談による講座を開催した。	10月18日 （1回）	泉語らいの家	29人	14
	ボッチャを楽しもう	一般市民と中央地区奨励員を対象に、ボッチャのゲームの進め方や技能を習得する教室を開催した。	12月9日 （1回）	中央市民サービスセンター多目的ホール	21人	11
他	我が家の味噌づくり	一般市民を対象に、各家庭で手軽に味噌づくりに挑戦できるよう開催した。	1月12日 1月19日 （2回）	中央市民サービスセンター調理室	延べ 22人	34



### 3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
乳幼児教育	トン東キッズ	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習した。	6月14日～2月14日 (8回/9回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	東部市民サービスセンター ほか	親子 13組 延べ 108人	千円 18	
	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援した。	4月23日～3月19日 (33回)	旧山谷小学校 ほか	児童、生徒、保存会 延べ 507人	36	
青少年教育	※秋田市青少年発明クラブ	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援した。	5月7日～3月11日 (20回/21回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	東部市民サービスセンター ほか	児童、指導員等 延べ 347人	48	
	子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供する。	3月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
	いーぱる"わくわく"チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供する。	7月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動をした。	4月28日～12月14日 (15回)	東部市民サービスセンター ほか	市民 602人 内公開講座 121人	20	
	市民講座						
		生前整理のためのスクラップブック	生きることを前提とした物、心、情報の整理(生前整理)を目的に、マイベストショットの写真をスクラップブックした。	2月21日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 10人	8
		パソコン講座	ワードとエクセルの基礎講座を開催し、生活に役立つ文章作成、表計算を学習した。	3月7日～3月8日 (2日間)	東部市民サービスセンター	市民 11人	8
女性教育	ミセスカレッジ 東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習した。	5月12日～3月9日 (9回)	東部市民サービスセンター ほか	学級生 31人 延べ 183人	16	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動した。	5月16日～ 3月20日 (10回)	東部市民サービスセンター ほか	学級生 37人 延べ 220人	12
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学んだ。	5月19日～ 3月1日 (10回/11回) 新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止	東部市民サービスセンター ほか	学級生 50人 延べ 299人	13
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習した。	5月26日～ 3月23日 (8回/9回) 悪天候の予報で1回中止	明德コミュニティセンター	学級生 35人 延べ 85人	13
その他	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施する。昔の遊びを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供する。	1月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。	通 年	東部市民サービスセンター	会員 7人	
	※いーぱるサークル連合会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通 年	東部市民サービスセンター	47サークル 会員 612人	
	※第8回いーぱるふれあいまつり	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月15日～ 10月16日	東部市民サービスセンター	延べ 598人	
※地域づくり自主企画事業						
他	親子稲刈り体験会	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供する。	10月1日 (1回)	東部地域内の水田	講師の健康上の都合で中止	
	ニュースポーツ・シャフルボードを楽しむ会	シャフルボードの体験を通して、身体を動かすきっかけ作りと参加者同士の交流を深めた。	2月17日	東部市民サービスセンター	市民 24人	15

## 4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	子育てママのふれあい広場	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月19日～2月16日(9回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 8組 延べ 106人	千円 54
	※ひよこ広場		5月12日～12月8日(8回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 4組 延べ 44人	10
	※わかば学級	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習する。	6月14日～12月13日(0回/4回)	勝平地区コミュニティセンターほか	参加者なしのため中止	
	※どんぶらっ子	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月26日～12月14日(3回/8回)	下浜地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 7組 延べ 21人	
青 少 年 教 育	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月22日(1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 8組17人	10
	森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流した。	7月29日(1回)	秋田県環境と文化のむら	児童と保護者 5人	
	和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月18日(1回)	西部市民サービスセンター	児童 8人	10
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生の総合的な学習の時間の一貫として、秋田市西部地域サークル連絡協議会会員と交流する。	11月(1回)	日新小学校	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成 人 教 育	のぞみ学級	身体に障がいのある方の社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をした。	4月27日～12月21日(9回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 18人 延べ 86人	16
	市民講座	生涯を通じた学習機会を提供するため、文書作成ソフトの初級講座を開催した。	9月1日～9月2日(2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 18人	8
	市民講座	生涯を通じた学習機会を提供するため、表計算ソフトの初級講座を開催した。	9月29日～9月30日(2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 17人	8
女 性 教 育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	4月15日～3月17日(11回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 33人 延べ 285人	29
	勝平婦人学級		5月19日～3月16日(10回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 21人 延べ 155人	36

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
女性教育	わかば学級OG会	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	5月11日～1月11日(8回)	西部市民サービスセンターほか	会員 9人 延べ 63人	13
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習を行った。	4月15日～3月17日(12回)	西部市民サービスセンターほか	学生 53人 延べ 488人	16
	※高齢者地区別講座「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、講話を聞くとともに、交流を図った。	6月23日(1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 15人	8
その他	地域づくり自主企画事業	珠林寺の歴史にふれ、写経・写仏を通して穏やかな時間を過ごすとともに、地域の魅力を学びながら、参加者同士の交流を図る場を提供した。	9月2日(1回)	珠林寺ほか	市民 10人	5
	地域づくり自主企画事業	新屋地域の文化施設などを散策し、歴史にふれながら、地域の魅力を学ぶとともに、参加者同士の交流を図る場を提供した。	9月28日(1回)	新屋地内	市民 14人	5
	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、ボッチャ体験や昔遊びを通して交流を図った。	12月3日(1回)	西部市民サービスセンター	市民(親子、障がい者、高齢者など) 24人	32
	※下浜地区世代間交流会	軽スポーツを通して、子どもから大人までがふれあう機会を提供する。	11月(1回)	下浜地区コミュニティセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※西部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力など広く活動した。	通年	西部市民サービスセンター	会員 18人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	西部市民サービスセンター	71サークル 会員 755人	
	※第12回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	1月28日～1月29日(2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 478人	

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきつず」	乳幼児とその保護者を対象に、各講座や交流の機会を提供した。	5月10日～ 12月8日 (8回)	南部市民サービスセンター	1歳～3歳までの乳幼児とその保護者 7組 延べ 76人	千円 20
青少年教育	夏休み体験学習	親子体験学習(切り絵)を企画し、普段得ることができない事柄を学ぶ場とした。	7月29日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※ジュニアスクール	創作活動の機会を提供し、仲間との交流を図った。				
		木の工作にチャレンジ	7月27日 (1回)	仁井田地区コミセン	小学生 12人	16
		ガラスサンドアート	12月17日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	小学生 7人	
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の場とした。	5月18日～ 11月2日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 12人 延べ 59人	5
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		戦乱の世に隠れた女性たち	5月26日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 14人	63
		なんぴあ七夕コンサート	7月7日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 61人	
		秋田美人と佐竹義宣公	9月29日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 20人	
		パソコン講座	10月27日、28日 11月24日、25日 (4回)		市民 35人	
		認知症サポーター養成講座	11月13日 (1回)		市民 15人	
		料理教室「簡単おせち」	12月20日 (1回)		市民 10人	
		ICT講習会	2月21日 28日 (2回)	遊学舎	市民 40人	
	成人学級 「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月11日～ 3月8日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 28人 延べ 136人	10

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
女性教育	女性学級 「南部ひまわり学級」	郷土について学びながら、学級生相互の交流を図った。	5月13日～ 3月10日 (9回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 33人 延べ 191人	13
	女性学級 「南部女性セミナー」	健やかな暮らしのための学習を行った。	5月18日～ 3月15日 (9回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 24人 延べ 152人	18
	女性学級 「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるための学習を行った。	5月16日～ 12月19日 (8回)	大住地区コミュニティセンター ほか	学級生 38人 延べ 212人	5
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	学級生のニーズに応えたテーマを設定し学習した。	5月12日～ 3月16日 (9回)	南部市民サービスセンター別館 ほか	学級生 23人 延べ 140人	10
その他	※世代間交流会	昔の遊びなどを通して世代間の交流を図る。	1月 (1回)	南部市民サービスセンター別館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	南部学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。また市民SC事業への協力や、様々な活動を展開した。	通年	南部市民サービスセンターほか	会員 12人	
	なんびあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通年		128サークル 1,548人	
	※第7回なんびあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図る。	10月15日 16日 (2日間)	南部市民サービスセンター別館	市民 661人	
地域づくり自主企画事業						
他	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	南部8地区の主任児童委員で運営する子育て支援サークル会員同志の交流を図るため、運動会を開催した。	11月16日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	23人	13
	フライングディスク	軽スポーツの体験を通して、参加者の健康増進および交流促進を図った。	12月2日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	19人	10

## 6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー乳幼児学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月26日～1月26日 (10回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6か月児と保護者 10組 延べ 106人	千円 39
	ペンギン幼児学級		5月31日～1月24日 (10回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3歳児と保護者 10組 延べ 114人	34
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月12日 (1回)	潟上市	幼児と保護者 5組12人	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月27日 (1回)	由利本荘市	園児親子 延べ 28人	
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深める。	7月25日 (1回)	北部市民サービスセンター	児童 17人	10
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く。	8月6日 10月22日 (2回)	八峰町・鳥海山	小学生と保護者 9組18人	22
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図る。	8月19日 1月6日 (2回)	北部市民サービスセンター	児童 26人	21
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図る。	7月30日 (1回) 新型コロナウイルス感染症の影響で2回(7月29日、12月18日)中止	下新城交流センターほか	児童 1人	8
家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	6月10日～2月17日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 6人 延べ 34人	36
	北部小中学校家庭教育学級	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とする。	12月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月20日～11月28日 (6回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 6人 延べ 23人	18

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
人	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	6月17日 9月29日 (2回)	秋田市内	市民 延べ 14人	16	
	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。					
		草木染め教室	6月8日 (1回)	下新城交流センター	市民 7人	8	
		自然と親しむ会	10月3日 (1回)	男鹿市	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
		季節の香りのクリスマスリースづくり	12月15日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 8人	10	
		春休み 親子で手芸 春をつくろう!	3月25日 (1回)	下新城交流センター	2組4人	8	
	出前交流センター事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行う。					
		上新城中町内	6月 (1回)	未定	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
		2町内(晃ヶ丘・青崎)合同	11月 (1回)	大仙市	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
	育	初心者フォークダンス講習会	フォークダンスを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とする。	5月 (4回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
リフレッシュ講座		DISCOWORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	9月6日～ 10月28日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 31人 延べ 87人	48	
夜のスロージョギング体験教室		スロージョギングを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	10月 (4回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
春季囲碁大会		融和と親睦を深め、参加者間の交流を図る。	3月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止		
女性教育		美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月26日～ 10月28日 (10回)	下飯島公民館ほか	学級生 26人 延べ 173人	24	



領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女 性 教 育	たんぽぽ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月18日～ 2月20日 (9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 15人 延べ 90人	24
	金足婦人学級	親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月11日～ 12月22日 (7回)	金足地区コミュニティセンターほか	学級生 20人 延べ 87人	24
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月31日～ 2月24日 (10回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 33人 延べ 233人	16
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月26日～ 12月10日 (7回)	穀丁公民館ほか	学級生 25人 延べ 113人	13
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月14日～ 3月14日 (8回)	北部市民サービスセンター	学級生 80人 延べ 363人	40
	※北部婦人会会員交流のつどい	北部地区の会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月 (1回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
高 齢 者 教 育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習する。	5月18日～ 3月15日 (8回)	下新城交流センター	学生 26人 延べ 157人	8
	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	6月9日～ 3月9日 (9回)	北部市民サービスセンター	学生 65人 延べ 336人	32
そ の 他	※第10回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図る。	10月1日、 2日 (2日間)	北部市民サービスセンター	延べ 1,308人	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービスセンターほか	23単位クラブ 会員 657人	
	※土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービスセンターほか	会員 6人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービスセンター	55サークル 会員 708人	
	下新城交流センターまつり	地域の方々やサークル会員が日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
他	※下新城交流センターサークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	下新城交流センター	22サークル 会員 227人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	地域づくり自主企画事業					
	第7回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をピアノ伴奏で歌う会を開催する。	1月28日 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	市民 52人	16
	手芸教室	市民を対象に、クラフトテープを使ったカゴ・バッグ作りについて学ぶ教室を開催する。	10月～11月 (3回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催する。	11月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	環境と健康の集い	地域住民を対象に、「環境と健康」をテーマとした勉強会を開催した。	1月 (1回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	フラワーアレンジメント教室	市民を対象にフラワーアレンジメントについて学ぶ教室を開催した。	10月22日	北部市民サービスセンター	7人	5

## 7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	乳幼児家庭教育 学級 「ひなたぼっ子」	「楽しく学びながら親子 の交流を図ろう」をテーマ に、運動遊び等を通して参 加者の交流を図った。	6月3日～ 2月13日 (6回)	河辺市民サービ スセンターほか	乳幼児と保護者 12組 延べ 84人	千円 24
	※保育所教育事業 「河 辺・岩 見 三内保育所」	保育所と連携し、運動遊 びやお茶の作法等について 学び子どもの感性をはぐく んだ。	10月5日～ 2月14日 (4回)	河 辺・岩見三内 保育所	園児と保護者 延べ 73人	32
青 少 年 教 育	親子体験まるごと 塾	ものづくり体験等を楽し みながら、親子の絆を深め る機会とした。	7月23日～ 2月16日 (6回)	河辺総合福祉交 流センターほか	小学生親子 延べ 93人	48
成 人 教 育	ネイチャーウ ォーク	ウォーキング等を通して 自然のすばらしさや奥深さ を学び、参加者の交流を 図った。	6月23日～ 10月6日 (4回)	河辺地域ほか	市民 延べ 47人	32
	陶芸体験教室	初心者を対象に陶芸を体 験する機会を提供した。	8月31日 9月16日 (2回)	不銜窯工房	市民 延べ 18人	16
	骨盤体操～運動 不足の解消に	初心者でも簡単にできる 体操で、日頃の運動不足を 解消し、元気な身体をつ くった。	11月18日 (1回)	河辺市民サービ スセンター	市民 10人	8
	岩見三内そば愛 好会による手打 ちそば教室	そば粉の練りから延ば し、切り、茹でまでのそば 打ちを体験した。	12月3日 12月10日 (2回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 12人	16
	市民講座	サークル会員を講師とし て講座を開催した。(いい あんべえ体操)	2月15日 (1回)	河辺市民サービ スセンター	市民 9人	8
女 性 教 育	女性学級 「河辺さわやか セミナー」	女性としての教養、生き がいが健康づくり等身近な生 活問題について学習し、会 員の交流を図った。	6月7日～ 2月7日 (5回)	河辺市民サービ スセンターほか	学級生 25人 延べ 87人	16
	手軽にできる漬 物づくり	初心者を対象として、季 節の食材を使って漬物の仕 方を学ぶとともに参加者同 士の交流を図った。	7月13日 11月25日 (2回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 20人	16
	身体の調子を整 える薬膳料理	季節の食材と薬膳料理を 取り入れた健康料理を学び 参加者の交流を図った。	7月14日～ 11月30日 (4回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 48人	32

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
高齢者教育	高齢者学級 「せせらぎ塾」	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	6月16日～ 2月24日 (7回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 48人 延べ 164人	23
その他	※河辺サークル 連合会学習会	サークル連合会へ協力し活動の充実を図った。	11月10日 (1回)	県農業試験場ほか	市民 26人	
	※第10回河辺まるごと祭り学習事業	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会し学習成果の発表や物づくり体験学習を実施した。	10月15日～ 10月16日 (2日間)	河辺市民サービスセンターほか	市民 延べ 1,395人	
その他	地域づくり自主企画事業					
	ほうきづくり	地域学習を推進するため市民の学習活動を支援した。	7月9日	河辺神内地区古民家	17人	11
	ハーバリウムづくり	地域学習を推進するため市民の学習活動を支援した。	10月1日	河辺市民サービスセンター	14人	8

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援した。	5月27日～ 1月13日 (9回)	雄和市民サービスセンター	乳幼児と保護者 8組 延べ 97人	千円 71
青少年教育	親子チャレンジ体験活動推進事業	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したり、参加者同士の交流を図った。	5月22日～ 10月23日 (4回)	雄和石田地区	児童と家族 5組 延べ 58人	40
		【料理教室】 児童と保護者が協力し、ケーキづくりに挑戦した。	12月4日 12月11日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 6組 延べ 12人	16
		【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機や和紙の置物づくりに挑戦した。	8月7日 12月18日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 12組 延べ 24人	24
子育て	小中学生体験事業	【夏休み小中学生体験教室】 雄和地区の小中学生が、ドローンの操作について学習した。	7月28日 (1回)	旧川添小学校体育館	小中学生 7人	24
家庭教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	幼児を対象に体験学習の機会を提供した。	11月14日 12月12日 1月19日 (3回)	新波保育所 雄和中央保育所 川添保育所	幼児等 97名	24
成人教育	市民体験講座	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さと料理の楽しさを学ぶ機会を提供した。	7月10日 12月24日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 11名	16
		【創作教室】 創作活動を始めるきっかけと、ものづくりの楽しさを学ぶ機会を提供した。	6月12日 9月11日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 14名	16
	※生涯学習出前講座	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供する。	申請なし		地域住民	
女性教育	女性セミナー 「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	5月18日～ 2月8日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 36名 延べ 130名	32

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
高齢者教育	高齢者学級 「花陽クラブ」	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習した。	5月10日～ 2月14日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 61名 延べ 301名	40
そ	※雄和サークル 連合会	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進した。	通 年	雄和市民サービスセンターほか	18サークル 会員 215名	
	※第10回ユービスまつり	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とする。	10月15日 10月16日 (2日)	雄和市民サービスセンター	260人	8
の	地域づくり自主企画事業					
他	第1回雄和地区生涯学習 奨励員協議会 研修会	生涯学習の奨励活動を充実させるため、ハーバリウム講座を開催した。	10月6日 (1回)	雄和市民サービスセンター	生涯学習奨励員 5名	5
	平尾鳥老人クラブ高砂会 学習会	会員の健康増進および認知症の防止を図るため、健康に関する講座を開催した。	2月21日 (1回)	平尾鳥自治会館	会員 19名	8

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施した。 ○野外活動（オリエンテーリング、登山、スノーシュー体験、スキー教室など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	5月10日～2月17日	太平山自然学習センター	小学校 2,477人 中学校 2,283人 その他 222人	千円	
			○宿泊利用		5校		134人
			○日帰り利用		63校		4,848人
			計		68校		4,982人
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施した。 ○野外活動（散策、スノーシュー体験など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター			
			○宿泊利用		15団体	350人	
			○日帰り利用		28団体	914人	
			計		43団体	1,264人	
青少年教育	主催事業	チャレンジキャンプ	7月23日～24日	太平山自然学習センター	9人	10.8	
		ちびっこキャンプ	10月8日～9日		15人	7.2	
		ウインターキャンプ	1月6日～7日		16人	7.2	
家庭教育	主催事業	春のファミリーハイキング	4月29日	太平山自然学習センター	10家族 33人	4	
		夏のファミリーキャンプ	8月6日～7日		7家族 22人	18	
		秋のファミリーキャンプ	11月5日～6日		8家族 22人	10.8	
		冬のファミリーキャンプ	2月11日～12日		4家族 12人	39.2	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春の太平山前岳登山	5月22日	太平山自然学習センター	21人	16
		初めてのキャンプ	8月21日		17人	0
		秋の太平山前岳登山	10月23日		雨天中止	-
		スノーウォーキング	1月22日		21人	2
		○宿泊利用	6事業		96人	93.2
		○日帰り利用	4事業		92人	22
		計	10事業		188人	115.2
その他		○指導・講師	5月22日～ 2月12日	太平山自然学習センター	7人	
		○学生スタッフ	4月29日～ 2月12日		19人	
		○運営協議会	11月25日		7人	
		○利用学校説明会	4月12日 11月15日		61人 7人	
					延べ 101人	



## 10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に、理科の見方、考え方をはたらかせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	5月10日～2月16日	自然科学学習館	小学生 2,306人 中学生 2,422人 その他 71人	千円 2,110
	※THE KAGAKU～オイルタイマーを作ろう～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。令和4年度は、ハーバリウムオイルとオリゴ糖液を用いた「液体版砂時計」を製作した。	8月3日(1回)	秋田県産業技術センター	小学4年生～中学3年生 20人	16
青少年・家庭・成人	科学つめあわせ便	自然現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月23日～12月4日(14回)			
		①春の野鳥観察	4月23日(1回)	千秋公園	小学生以上 19人	6
		②色の科学	6月4日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 20人	28
		③水の科学	7月2日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 18人	12
		※④ガラスの科学	7月28日 7月29日(4回)	新屋ガラス工房	小学生 36人	
		⑤小さな世界の不思議を発見！顕微鏡観察	9月3日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 15人	1
		※⑥高専のカガク～電気をためる「キャパシター」を作ろう～	11月5日(1回)	秋田工業高等専門学校	小学生以上 12人	
		⑦空気の科学	12月3日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 20人	31
教育	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物を観察した。	5月22日(1回)	自然科学学習館 大森山動物園	小学生以上 18人	
			10月23日(1回)		小学生以上 7人	
教育	春のわくわく実験教室	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学ワークショップを実施する。	5月28日(1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年 家庭 成人 教育	※南極の氷贈呈式	南極の氷に実際にふれることができる場を提供し、南極に関する講演を実施した。	6月12日 (1回)	自然科学学習館	市民 19人	
	※サイエンスフェスティバルI (アルヴェ summer summer フェスタ)	光と液体窒素を用いて、身近な科学にふれるサイエンスショーや、AR(拡張仮想現実)技術を用いた恐竜スタンプラリーを実施した。	7月9日 7月10日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 634人	1,715
	※科学部によるワークショップ	市内中学校5校の科学部員や秋田中央高校躍進探究部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営する。	8月6日 8月7日 (2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営する。	8月9日 8月10日 (2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡の中に入る体験や、立方体型万華鏡製作を実施した。	8月17日 8月18日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階 多目的ホール	小学生以上 56人	165
	きらめき de サイエンス	サイエンスサポーターが企画・運営を行い、スライムやスーパーボール製作などの科学工作ワークショップを開催した。	10月10日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 274人	18
	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	11月19日 12月17日 1月14日 (4回)	自然科学学習館	小学4年生以上 46人	
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 I 光って音が出る電子ごま II プッシュボタンでプログラミング! ボタン制御ロボ	9月17日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 12人	36
			10月1日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 7人	
	新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーや科学工作ワークショップを開催した。	1月5日 1月6日 (2回)	自然科学学習館	市民 1,030人	
※解剖にチャレンジ	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や食道、肺、肝臓の観察のほか、ウシやブタが食肉になるまでを解説した講話を実施した。	1月28日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 10人	12	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	蔵前理科教室	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施した。令和4年度は、小さなガラス球をレンズとして用いたカード型顕微鏡を作成し、繊維やタマネギなどの細胞を観察した。	2月19日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 12人	
	※サイエンスフェスティバルⅡ	重心移動で進む「ロボスクーター」の乗車体験やモグラ型ロボット「メカモグラ」の操作体験などのほか、県立博物館、秋田工業高等専門学校、東北電力秋田支店が出展し、科学ワークショップを実施した。	3月4日 3月5日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、同2階多目的ホール	市民 4,197人	1,117
	ガラスアート教室	ガラス皿にルーター（研磨工具）で模様を描く研磨体験を実施した。 実施3回のうち、1回目はオンラインで開催した。	2月25日 (3回)	自然科学学習館	小学生以上 14人	
成人教育	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を実施した（令和4年度のテーマ：大気）。	3月11日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	小学生以上 22人	
	大人の科学	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを実施した。令和4年度は、小泉瀉公園にて野鳥観察を行った。	11月27日	小泉瀉公園	高校生以上 19人	
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	「きらめきDEサイエンス」の企画・運営のほか、各イベントでの参加者対応や準備等の補助を行った。	6月4日～ 3月5日 (21回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、同2階多目的ホール、同4階自然科学学習館	15人	205
	運営懇談会	当館の運営に関する意見交換を行い、来年度の事業計画を確認した。	6月4日 2月3日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階音楽交流室D	3人 2人	21

## 11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせをした。	毎週土曜日 (48回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 延べ 504人	千円
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものこころ」と題し、資料を展示、貸出しを行った。	4月19日～ 5月15日 (1回)	中央図書館明德館		
	図書館で見つけよう！夏休みチャレンジコーナー 資料展示「みんなの調べ学習応援します！」	小学校の夏休みの課題の手助けとなるような本を展示、貸出しを行った。	7月20日～ 8月28日 (1回)	中央図書館明德館	児童	
	図書館で見つけよう！ 夏休みチャレンジコーナー「子どもカウンター」	子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談に応じた。	7月20日～ 7月22日 7月26日～ 7月28日 (6回)	中央図書館明德館	児童 延べ 86人 92件	
	※小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月3日 7月10日 7月17日 (3回)	中央図書館明德館	児童 延べ 21人	297 (全館分)
			7月1日～ 12月31日 (10回)	市内中学校	生徒 延べ 118人 教職員 延べ 30人	283 (全館分)
	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定子ども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月26日～ 5月12日 (5回/6回) (新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止) 10月27日～ 11月4日 (6回)	市内の幼稚園、 保育園、認定子ども園	園児と保育士 延べ 323人 ボランティア 延べ 27人	6
	図書館のお仕事たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	12月18日 (1回)	中央図書館明德館	児童 13人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	8月9日 (1回)	中央図書館明德館	児童と保護者 17人	
	※移動図書館イソップ号特別巡回	地域のイベント「あそびのはじまり2022」に参加し、市立図書館の利用を促進した。	9月18日 (1回)	秋田市文化創造館	延べ 169人 ボランティア 9人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳	※明德館子ども広場	人形劇やパネルシアターなど特別なおはなし会を開催した。	9月25日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 54人 ボランティア 14人	7
	※親子学習会「図書館の裏側探検」	秋田市PTA連合会と共催の親子学習会。図書館見学と展示コーナー作り体験を行った。	10月16日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 24人	
幼	※小学生向けボランティア体験講座「図書館で本の整理をやってみよう！」	市民交流サロンと共催。書架整理体験と書架整理ボランティアへのインタビューを行い、書架の整理の仕方やボランティア活動について学ぶ機会とした。	11月6日 (1回)	中央図書館明德館	児童 15人 ボランティア 4人	
児	親子英語講座「親子でLet's Enjoy English 英語でクリスマスカードをつくろう」	小学生とその保護者を対象に、クリスマスカードを作り、楽しみながら英語やクリスマスについて学ぶ機会とした。	12月10日 (1回)	中央図書館明德館	児童と保護者 13人	7
青	※講師派遣	市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ明德館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	6月3日 (1回)	河辺市民サービスセンター	乳幼児と保護者 16人 ボランティア 3人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ明德館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	6月14日 (1回)	南部市民サービスセンター	乳幼児と保護者 12人 ボランティア 3人	
少		認定こども園ルーテル愛児幼稚園から依頼を受け、絵本の選定や本の展示などの講義のため講師を派遣した。	8月25日 (1回)	認定こども園ルーテル愛児幼稚園	園長、副園長、 3、4、5歳児 担当教諭 14人	
年		中央地区子育て支援ネットワーク連絡会から依頼を受け、「乳幼児向けの絵本の読み聞かせについて」をテーマに研修会で講義するため職員を講師として派遣した。	2月2日 (1回)	中央市民サービスセンター	28人	
教	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通年	中央図書館明德館	延べ 391人	
育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	通年	中央図書館明德館	944冊 内訳 中央 496冊 土崎 187冊 新屋 177冊 雄和 15冊 河辺 54冊 フォンテ 15冊	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成	市民文化講座	「矢田津世子『神楽坂』とその時代」	6月26日 (1回)	中央図書館明德館	市民 37人	
		※「スリランカ あのテーこのテー」 (YouTubeでも配信)	8月6日 (1回)	中央図書館明德館	市民 15人	
		「はじめての万葉集 時代を生きた歌人」	2月18日 2月19日 (同じ内容を2回)	中央図書館明德館	市民 延べ 21人	14
人	読書週間企画資料展	「本の動物園」 動物園から提供いただいた写真とともに、動物を題材にした創作、ノンフィクションなど図書を展示、貸出しを行った。	10月1日～ 11月13日	中央図書館明德館		
教	※企画資料展	独立行政法人国際協力機構（JICA 東北支部）と共催で「JICA海外協力隊が出会ったスリランカ―外交70周年記念展―」を開催した。	6月7日～ 6月26日	中央図書館明德館		
		独立行政法人国際協力機構（JICA 東北支部）と共催で「日本×カンボジア外交樹立70周年記念カンボジア展キングダム・オブ・ワンダー！カンボジア」を開催した。	3月1日～ 3月26日	中央図書館明德館		
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館	入館者数 211,621人 貸出点数 411,534点 ビデオ視聴者数 744人 DVD 視聴者数 135人 CD 視聴者数 325人 レファレンス件数 17,059件 数値はすべて延べ数	14,801
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館全館	Webからの予約件数 74,599件	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年		利用者数 延べ 2,607人 内訳 中央 1,475人 土崎 501人 新屋 528人 雄和 52人 河辺 51人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で無料 Wi-Fi 環境を提供した。 ※フォンテ文庫での提供は12月1日から	通 年		利用者数 延べ 34,181人 内訳 中央 21,470人 土崎 3,634人 新屋 4,582人 雄和 403人 河辺 1,586人 フォンテ 2,506人	
	※対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読を行った。	毎週 水・金曜日 第3土曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 0件 テレフォンサービス件数 39件	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だよりの「明窓」を発行した。	3月 (1回)		680部	45
	「新刊ガイド」の発行	新しく図書館に入った一般書や予約が多数入っている本を紹介した「新刊ガイド」を発行した。	奇数月発行 (6回)			
	「YA!」の発行	中高生向けの読書案内や新しく図書館に入った本を紹介した「YA!」を発行した。	4か月に1回 (3回)			
	「あたらしくはいったこどもの本」の発行	新しく図書館に入った児童書を紹介した「あたらしくはいったこどもの本」を発行した。	毎月1回 (11回)			
	「えほんスクラップ」の発行	新しく図書館に入った絵本や読み継がれている絵本を紹介した「えほんスクラップ」を発行した。	2か月に1回 (6回)			
般	移動図書館車巡回および団体配本	図書館から離れた地域や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内23か所の巡回場所と岩見三内小学校ほか8校	入館者数 7,942人 貸出点数(学校巡回含む) 35,022点 数値はすべて延べ数	
	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示し、貸出しを行った。また、7月2日の誕生日、1月31日の命日に合わせて、それぞれの前後2週間、1階カウンター横で「第1回芥川賞正賞懐中時計」を特別展示した。	通 年	中央図書館明德館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館	子どもから大人まで 作成 205ぱっく 貸出し 503ぱっく	2,398 (全館分)
	雑誌リサイクル	保存期限が過ぎた中央図書館明德館の雑誌を市民に譲渡した。	3月11日 (1回)	中央図書館明德館	市民 延べ 197人	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館		
	※資料展示 「男女共同参画週間パネル展」	生活総務課と共催。男女共同参画週間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	6月21日～ 7月3日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	8月2日～ 8月28日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「エイジフレンドリーシティパネル展」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	8月3日～ 8月21日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	9月1日～ 9月29日	中央図書館明德館		
	※食生活改善普及運動月間資料展示 「おべんとう」	保健予防課と共催。感染予防の食事に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	9月6日～ 9月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「税を考える週間関連展示」	秋田南税務署と共催。税に関する本の展示、貸出しを行った。	11月1日～ 11月13日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「市民サービスセンターサークル活動作品展」	生涯学習室（東部SC、河辺SC、南部SC）と共催。サービスセンターで活動しているサークル等に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	12月6日～ 12月18日 1月11日～ 1月22日 1月24日～ 2月5日	中央図書館明德館		
※資料展示 「若者自立支援事業パネル展」	子ども総務課と共催。若者自立支援に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	12月13日～ 1月15日	中央図書館明德館			



領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「心のメンテナンス」	健康管理課と共催。自殺対策に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。	3月1日～ 4月9日	中央図書館明徳館		
	※大学との連携事業	秋田公立美術大学の芸術企画事業で秋田文化創造館で開催されるシンポジウムやワークショップなどに協力。8ミリフィルム、昭和、秋田などをテーマに、関連する本の展示、貸出しを行った。	1月7日 2月26日 3月11日 (3回)	文化創造館	ボランティア (協力) 6人	
	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	8月24日 2月13日 (2回)	中央図書館明徳館	委員 14人	132
般	「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 (1回)		200部	127
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通年	中央図書館明徳館	延べ 84人	
	※ボランティア活動	明徳館ボランティアの会 レモンの会 (定例会を含む)	93日	中央図書館明徳館	延べ 159人	
		明徳館ボランティアの会 おはなしの会 (定例会を含む)	65日	中央図書館明徳館	延べ 482人	
		明徳館ボランティアの会 創作	22日	中央図書館明徳館	延べ 212人	
		明徳館ボランティアの会 補修	41日	中央図書館明徳館	延べ 168人	
		明徳館ボランティアの会 書架整理	234日	中央図書館明徳館	延べ 559人	
		明徳館ボランティアの会 事務局	5日	中央図書館明徳館	延べ 25人	
		明徳館こんわ会	29日	中央図書館明徳館	延べ 171人	
		明徳館古文書解読研究会	24日	中央図書館明徳館	延べ 389人	

以下は中央図書館明徳館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳幼児・青少年教育	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (11回/12回) (新型コロナウイルス感染症の影響で1回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 39人	
-----------	--------------	-------------------------	---	--------	------------------	--

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工 作会を開催した。	毎月1回 (11回/12回) (新型コロナウ イルス感染 症の影響で1 回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 61人	
	※親子で楽しむ わらべうた	わらべうたや絵本の読み 聞かせを実施した。	毎月1回 (11回/12回) (新型コロナウ イルス感染 症の影響で1 回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 99人	
	※親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会 を提供した。	年10回 (7回/10回) (新型コロナウ イルス感染症の影 響で2回中止、 ボランティア都合 により1回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 80人	
	※ブックスター ト推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施して、心ふれあう機会を 提供した。4月～5月は、 新型コロナウイルス感染症 の影響で、絵本パックの受 渡しのみ行った。	4月1日～ 3月31日 (232回)	フォンテ文庫	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 246組	
	アニバーサリー イベント	「ありがとう11周年」と 題してボランティアグルー プ「パンダのえほん修理屋 さん」と一緒にオリジナル ノート作りを開催した。	7月30日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 8人	7
	ウインタースペ シャルイベント	輪なげやべったんダーツ などの冬のお楽しみ会を開 催した。	12月17日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 22人	3
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談、調査な ど	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに、読書相 談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	フォンテ文庫	入室者数 67,365人 うち 学習スペース利用 56,256人 貸出し点数 6,539点 レファレンス件数 1,262件 数値はすべて延べ数	
	※パンダのえほん 修理屋さん	市民から依頼された破損 した絵本の修理を行った。	毎月1回 (11回/12回) (新型コロナウ イルス感染 症の影響で1 回中止)	フォンテ文庫	修理冊数 96冊 参加人数 延べ 95人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	フォンテ文庫	延べ 49人	
	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を用意し、利用してもらった。	通 年	フォンテ文庫	子どもから大人まで作成 40ばっく 貸出し 62ばっく	
般	※ボランティア活動	めるへんくらぶ	11日	フォンテ文庫	延べ 24人	
		あおむしイングリッシュ	7日	フォンテ文庫	延べ 25人	
		パンダのえほん修理屋さん	11日	フォンテ文庫	延べ 58人	

## 12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	※せせらぎライブラリーおはなし会	手遊び、わらべうた、絵本の読み聞かせなどを行った。	毎月1回 (12回)	中央図書館明德館河辺分館	幼児と保護者など 延べ 49人	千円
	児童書のテーマ展示	季節の絵本、大型絵本、小・中学生の選書体験選定図書など、いろいろなテーマを設定して児童書の展示、貸出しを行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	
幼	こどもの読書週間資料展示	「5月といえば・・・!?」と題し、5月の様々な記念日、行事、春の食べ物などにまつわる児童書の展示、貸出しを行った。	4月29日～ 5月12日	中央図書館明德館河辺分館	幼児から児童まで	
児	児童生徒への利用案内 校外学習の受入れ	地域の小学校2年生児童の校外学習を受け入れた。	7月14日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	児童 6人 学校司書 1人	
青	小学生の選書体験	図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月30日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	児童 4人	
	「図書館クイズラリー&『はらぺこあおむし』をさがそう！」	折り紙工作「はらぺこあおむし」を活用し、図書館クイズラリーを行った。	8月3日～ 8月21日	中央図書館明德館河辺分館	小学生以下の子どもと保護者など 延べ 80人	
少	クリスマス絵本展示	しかけ絵本も含め約120冊のクリスマス絵本を展示し、貸出しを行った。	12月	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。4月は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	4月22日～ 3月24日 (24回)	中央図書館明德館河辺分館	生後4か月以上の0歳児と保護者 5組	
年	※子ども映画会	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間に、子ども向けの名作映画などを上映した。	8月21日 12月24日 3月25日 (3回)	河辺総合福祉交流センター	子どもから大人まで 夏休み 12人 冬休み 27人 春休み 29人	
	育	※「あつまれ！ルンルン♪たからっこinかわべ」	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深める。	10月	河辺総合福祉交流センター	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人	一般書のテーマ展示	季節や時事にあわせてテーマを設定し、大人向け図書や、高齢者向け紙芝居の展示、貸出しを行った。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しを行った。資料展示については、河辺地域包括支援センターと連携した。	9月～12月	中央図書館明徳館河辺分館 河辺総合福祉交流センター		
	読書週間資料展示	「古典文学を楽しむ」と題し、古典文学作品とその解説本、古典文学の魅力を伝える随筆、古典文学に関して書かれた文学以外の分野の本などを紹介した。	10月27日～11月9日	中央図書館明徳館河辺分館		
	秋田市シティプロモーションビデオ「式田編」「新波編」観賞会	河辺・雄和地域を題材にして作られ、インターネットなどで公開されている、秋田市プロモーションビデオの観賞会を開催した。	12月4日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 13人	9
教育	シニア向け市民文化講座 「鼎談・絵本の楽しみ」	シニア層に絵本の楽しみを伝えるため、3名の講師による座談会形式の講座を開催した。	3月26日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 39人	18
	全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談などに応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	入館者数 11,330人 貸出点数 32,753点 レファレンス件数 1,711件 数値はすべて延べ数
かぞくぶっくばっく事業		様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	子どもから大人まで作成 50ばっく 貸出し 31ばっく	
雑誌リサイクル		保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡した。	3月4日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 66人	
職場体験、インターンシップの受入れ		学生のインターンシップを受け入れた。	8月2日～8月4日 (1回)	中央図書館明徳館河辺分館	短大生 1人	
図書館ボランティアとの連携		河辺分館ボランティアおはなしの会ポタミ	24日	中央図書館明徳館河辺分館	延べ 48人	

## 13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのためのおはなし会○(まるっ)	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日(8、11、1月を除く)(8回/9回) 12月は昇降機更新工事のため中止	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 54人	千円
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月～5月は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。1月～2月は、昇降機更新工事のため中止した。	4月7日～3月2日(20回/24回)	土崎図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 延べ 23組	56
	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日(28回/34回) 12月～2月は昇降機更新工事のため6回中止	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 188人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日(10回/12回) 12月～1月は昇降機更新工事のため中止	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 62人	
	こどもの読書週間事業	選書体験で選ばれた本を展示し、貸出しを行った。	4月1日～5月15日	土崎図書館		
	資料展示「国語の教科書掲載本」	小学校国語の教科書に掲載されている本を展示し、貸出しを行った。	11月5日～11月12日	土崎図書館		
	市民親子講座「子どもの写真撮り方講座～その瞬間を上手に残すコツ～」	親子でおはなし会に参加し、子どもの写真を撮影するコツや、写真撮影に関するマナーやトラブルについて学ぶ講座を開催した。	5月14日(1回)	土崎図書館	乳幼児と保護者 13人	10

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼	※あおぞらおはなし会	図書館ボランティア「おはなしの会」によるエプロンシアターやペープサートなど趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	6月11日 (1回)	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 大人 11人 子ども 15人 ボランティア 11人	5
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月2日 (1回)	土崎図書館	児童と保護者 23人	
青 少 年 教 育	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月23日 7月24日 (2回)	土崎図書館	児童 延べ 13人	
	夏休み調べもの講座	小学生を対象に、百科事典や資料検索機(館内OPAC)の使い方を学ぶ講座を開催した。	7月30日 (1回)	土崎図書館	児童 8人	
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月5日 11月12日 (2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 94人 ボランティア 4人	
成 人 教 育	※朗読のつどい	朗読ボランティアはまなすによる朗読会を開催した。	3月4日 (1回/2回) 9月3日は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	市民 31人 ボランティア 11人	
	市民文化講座「異文化・国際理解のスヌメートルコ・イスタンブールでの生活から～」	講師が海外生活や日本人学校での職務経験に基づいて、体験したことや日本との違いを解説する講座を開催した。	9月24日 (1回)	土崎図書館	市民 18人	10
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 64,036人 貸出点数 127,555点 ビデオ視聴者数 183人 DVD 視聴者数 46人 CD 視聴者数 24人 レファレンス件数 6,138件 数値はすべて延べ数	2,117

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で図書館資料の朗読や、電話による朗読を行った。	毎週火・木曜日 (66回/82回) 12月～2月は昇降機更新工事のため16回中止、対面朗読は10月～11月のみ実施(5回)	土崎図書館	テレフォンサービス 件数 延べ 149件  対面朗読件数 延べ 5件	
	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	土崎図書館	延べ 9人	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だより」を発行した。	年5回 (1月を除く奇数月)	土崎図書館		
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	土崎図書館	延べ 10人	
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しなどを行った。	9月1日～ 9月29日	土崎図書館		
般	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみをもちつ機会を提供した。	10月29日 (1回)	土崎図書館	市民 369人 ボランティア 4人	
	※資料展示 「エイジフレンドリーシティパネル展」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しなどを行った。	11月1日～ 11月13日	土崎図書館		



領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しなどを行った。	3月14日～ 3月26日	土崎図書館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人まで 作成 259ぱっく 貸出し 750ぱっく	
般	ボランティア活動	土崎図書館朗読ボランティアかもめ (定例会を含む)	83日	土崎図書館	延べ 294人	
		土崎図書館朗読ボランティアはまなす (定例会を含む)	14日	土崎図書館	延べ 115人	
		土崎図書館朗読ボランティアおはなしの会 (定例会を含む)	36日	土崎図書館	延べ 182人	

## 14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月、5月は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	主に第1火曜日 午前・午後 (24回)	新屋図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 17組	千円
	※定例おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が絵本の読み聞かせなどを行った。	毎月第1土曜日 第2火曜日 (20回/22回)	新屋図書館	乳幼児から小学校低学年までの児童と保護者 延べ 子ども 90人 大人 96人	
	親子タイム	未就学児とその保護者を開館前の図書館に招いて、自由に声を出して楽しみながら読書ができる時間を作った。	月2回程度 開催 (18回)	新屋図書館	未就学児と保護者 延べ 子ども 60人 大人 57人	
	春のブックフェア「世界一周！おはなし旅行に出かけよう」	「第64回こどもの読書週間」に併せ、世界各国に関連する児童書の展示・貸出しを行ったほか、館内各所にPOPを活用した各国の紹介を行った。	4月19日～ 5月15日	新屋図書館		
	※秋田公立美術大学附属高等学院作品展示	秋田公立美術大学附属高等学院の生徒の作品を館内に展示した。	5月24日～ 6月23日  9月13日～ 29日	新屋図書館		
	日新小学校ブックトーク	日新小学校4～6年生の児童を対象に、クラスごとにブックトークを実施した。	6月20日、 21日、27日 1月17日、 18日、23日、 30日 (30回)	日新小学校	日新小学校4～6年生全児童 延べ 828人 先生延べ 30人	
	※「おはなしのしずく」特別おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、学校等に出向きおはなし会を行った。	7月19日、 8月2日、 12月6日 (4回)	県立きらり支援学校、ナーサリー小鳥の木	各校の児童と先生 子ども 64人 大人 39人 ボランティア 15人	
	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグ講座」	環境都市推進課と共催。小学生を対象にごみ減量のおはなしと、「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	7月27日 (1回)	新屋図書館	小学生と保護者 10人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	企画展示「なつやすみおうえんコーナー」	夏休みの自由研究、工作、観察・飼育、読書感想文の参考となる本を展示、貸出しを行った。	7月30日～ 8月24日	新屋図書館		
	小学生の選書体験	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出した。	8月6日 7日 (2回)	新屋図書館	小学生 11人	
	小学生・朝の図書館タイム	気温が上がりきらない朝のうちに、小学生に自由に読書を楽しんでもらったほか、職員は求めに応じて自由研究、読書感想文の本探しなどの手助けをした。	8月10日～ 12日 (3回)	新屋図書館	小学生の親子 10人	
	※「元氣もりもり子ども絵画」作品展示	保健所保健総務課と共催。健康づくりをテーマとした児童・生徒の絵画作品を館内に展示し、関連する本や資料の展示、貸出しを行った。	10月18日～ 30日	新屋図書館		
	市民講座「絵本が育むもの」	元秋田市立図書館司書吉田真理子氏を講師に迎えて乳幼児期の読書についての講座を開催した。講座に併せて関連する本の展示、貸出しを行った。	10月30日 (1回)	新屋図書館	読み聞かせボランティア等 16人	
	※ふゆのスペシャルおはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、季節のイベントにちなんだ趣向を凝らした特別なおはなし会を開催した。	12月3日 13日 (2回)	新屋図書館	子ども 25人 大人 21人	10
	親子映画鑑賞会「新・恐竜大進撃」「可憐な生物たちの彩り」	親子が共に鑑賞できる作品を上映した。	1月28日 (2回)	新屋図書館	子ども 12人 大人 14人	
	選書体験で選ばれた本の展示	小学生の選書体験、中学生の選書体験で購入した本を、各学校に巡回貸出しをした後、図書館内に資料を展示、貸出しを行った。	3月7日～ 4月16日	新屋図書館		
	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	新屋図書館		
	成人教育	市民講座「横手市増田まんが美術館長に訊く原画保存の現場」	まんがの原画の収集・保存に力を入れている横手市増田まんが美術館館長大石卓氏を講師に招いて、原画保存の現場について学ぶ講座を開催した。	7月2日 (1回)	新屋図書館	8人

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人	秋田市施設見学会	広報広聴課主催。新屋図書館の施設見学会を実施し図書館の活動をPRした。	7月11日 9月28日 (2回)	新屋図書館	31人	
	郷土講座「秋田藩における飲酒の普及」	秋田大学名誉教授渡辺英夫氏を講師に招いて、秋田藩における酒造と飲酒について学ぶ講座を開催した。	9月4日 (1回)	新屋図書館	14人	10
	第7回夜の図書館「第2弾！ブック交換 in あらや」	閉館後の図書館に、テーマにそった本を持ち寄り、参加者同士で本を交換して、本を話題におしゃべりを楽しむ交流会を開催した。	10月28日 (1回)	新屋図書館	7人	
	市民講座「初心者も楽しみたい秋田のお酒」	秋田県総合食品研究センター専門員高橋仁氏を講師に招いて、秋田の日本酒の魅力やお酒に合う料理などを学ぶ講座を開催した。	11月8日 (1回)	新屋図書館	8人	
	※資料展示「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書展示、貸出しなどを行った。	12月20日～ 1月15日	新屋図書館		
全般	図書館ものしりさんぽ	新屋地域の「ものまちさんぽ～2022春」に併せて図書館内を会場にてウォークラリーを行った。	4月16日 17日 (2回)	新屋図書館	子ども 63人 大人 51人	
	夏のブックフェア「貸出しの少ない本に光を！」	貸出し回数の少ない本の中から、これは面白い！と思う本を展示、貸出しを行った。	7月20日～ 8月21日	新屋図書館		
	第6回夜の図書館「迷宮の姫を救出せよ！」	閉館後の図書館で、館内を回りながら図書を用いて問題を解くイベントを開催した。	7月30日 (1回)	新屋図書館	85人	
	※資料展示「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて図書の展示、貸出しなどを行った。	9月13日～ 29日	新屋図書館		
	特別展示「メガネウィーク」	10月1日「メガネの日」に併せ、その週は職員全員メガネをかけて出勤し、メガネに関する資料やメガネの子が主人公の絵本などの資料を展示、貸出しを行った。	9月27日～ 10月2日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	ブックリサイクル	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と、市民が持ち寄った図書・雑誌を、市民を対象に無料で譲渡会を行った。	10月3日 (1回)	新屋図書館	250人	
	秋のブックフェア「はじめての海外文学」	毎年行われている書店横断フェア「はじめての海外文学」に併せて、海外文学の翻訳者が推薦する本の中から市立図書館に所蔵されている資料を展示、貸出しを行った。	10月12日～ 11月6日	新屋図書館		
	※市民サークル 作品展示	生涯学習室と共催。雄和市民サービスセンターの利用者が制作した作品(ハウバリウム、デインプルアート)を展示した。	10月18日～ 30日	新屋図書館		
	特別展示「わん！ダフル犬展」	犬に関する本の展示・貸出しを行ったほか、市民から愛犬の写真を募集して掲示した。2月1日からは、猫の日もからめて、猫に関する資料の展示、貸出しを行った。	1月5日～ 2月26日	新屋図書館		
	新屋図書館だよりの発行	図書の情報や、図書館の行事などを広く市民に周知した。	月1回	新屋図書館		
	「酒の資料」展示	新屋図書館が独自に取り組む酒類に関する資料や本を展示、貸出しを行った。	通 年	新屋図書館		4
般	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	新屋図書館	49人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	新屋図書館	入館者数 58,064人 貸出点数 110,461点 ビデオ視聴者数 258人 DVD 視聴者数 82人 CD 視聴者数 68人 レファレンス件数 4,668件 数値はすべて延べ数	
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、利用してもらった。	通 年 (6月・12月入替え)	新屋図書館	子どもから大人まで作成 222ぱっく 貸出し 325ぱっく	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書を展示、貸出しを行った。	通 年	新屋図書館		

## 15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工 作などを行った。	通 年 (45回)	雄和図書館ほか	幼児・児童と保 護者 延べ 1,200人 ボランティア 延べ 74人	千円
	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み 聞かせのアドバイス等を実 施して、心ふれあう機会を 提供した。4～5月は、新 型コロナウイルス感染症の 影響で、絵本パックの受渡 しのみ行った。	主に第1火曜日 午前・午後 (24回)	雄和図書館	生後4か月以上 の0歳児と保護 者 3組	
青 少 年 教 育	児童生徒などへ の利用案内 (まちたんけん 対応の受入れを 含む)	授業の一環として来館し た児童生徒などに、図書館 の利用方法を教えたほか、 読み聞かせや調べ学習など に対してアドバイスを行っ た。	通 年	雄和図書館		
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳(読書の通帳)を発 行した。	通 年	雄和図書館		
青 少 年 教 育	小学生の選書体 験	図書委員を対象に選書体 験を実施し、購入した図書 を学校へ貸し出した。	7月31日	雄和図書館	児童 2人	
成 人	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置し ている投句箱の作品の中か ら優秀句の選考と全作品の 句集を作成した。	募集期間 6月1日～ 10月31日	石巻の清水 華の里 高尾山 秋田空港	延べ 68句	
	※石井露月顕彰 全国俳句大会 兼第64回秋田 市短詩型大会	石井露月の功績を県内外 に広く顕彰するため、短詩 型作品を全国から募集し、 入賞者の表彰や記念講演会 を行った。また、入賞作品 をまとめた作品集を作成し た。	4月～9月		応募作品数 3,108作品	
教 育	※石井露月生誕 150年記念事業	石井露月生誕150年を記 念し、各種事業を展開した。 (エッセイストの夏井いつ き氏を講師に迎え、記念講 演の開催。家藤正人先生の 俳句教室の開催。石井露月 パネル展の開催。記念リー フレットの作成。句会ライ ブ招待事業の実施。石井露 月俳句の秋田市ホームページ 掲載データの作成。)	9月17日 9月18日	秋田市文化会館	記念講演参加者 269人 俳句教室参加者 45人 句会ライブ招待 者 150人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全 般	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知り、郷土を愛する心を育てる機会とした。	毎月2回開催 (23回/24回)	雄和図書館 雄和市民サービスセンター	市民 延べ 179人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む。)	通 年	雄和図書館	入館者数 8,674人 貸出点数 19,774点 レファレンス件数 613件 数値はすべて延べ数	771
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だよりの」を発行した。	年 1 回	雄和図書館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 59ぱっく 貸出し 104ぱっく	
	雑誌リサイクル	保存期限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝える。	3 月		新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため資料の整理・保存を行い、作品等を常設展示した。	通 年	雄和図書館	市民 23人	
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	雄和図書館	延べ 2人	

# 社会教育施設の概要



## ◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

### ●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）  
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645  
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3  
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863  
敷地面積 3,815.94㎡ 延床面積 2,538.98㎡  
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34  
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564  
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡  
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1  
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311  
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡  
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5  
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728  
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡  
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1  
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134  
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2  
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441  
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



## ●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1  
施設利用 TEL (881) 3777 FAX (881) 3722  
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



## ◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1  
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173  
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡  
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館

太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通じて、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント47張、定員235人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和4年度は6,535人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。



## ◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1  
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331  
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡  
平成16年7月16日開館

秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約1,560冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

令和4年度は102,819人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

5階フロア



4階フロア



## ◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

### 開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日（当該日が祝日・振替休日の場合、その翌日）</li> <li>・毎月末日（当該日が土・日・祝日・振替休日の場合は直前の平日）</li> <li>・年末年始（12月29日～1月4日）（フォンテ文庫は1月3日まで）</li> <li>・特別整理期間（年1回15日以内）</li> </ul>		

### ●中央図書館明德館（きららとしょかん明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4  
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660  
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡  
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は293,784冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は411,534点、1日平均1,454点（283日開館）となっています。

（注）1日平均貸出点数は、小数点以下を四捨五入した数値（以下、各図書館も同様）

## ●中央図書館明德館河辺分館（きららとしょかん明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1  
河辺総合福祉交流センター内  
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535  
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡  
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は27,884冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は32,753点、1日平均116点（283日開館）となっています。

## ●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1  
フォンテ AKITA 6階  
TEL・FAX (893) 6167  
専有面積450㎡  
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は4,690冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は6,539点、1日平均20点（332日開館）となっています。

## ●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は66,929冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は35,022点、巡回場所は地域巡回が23か所、学校巡回が8か所、積載冊数約2,500冊となっています。

### ●土崎図書館（きららとしょかん土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30  
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912  
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡  
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創設された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、117,335冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、127,555点、1日平均451点（283日開館）となっています。

### ●新屋図書館（きららとしょかん新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26  
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700  
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建  
倉庫棟 木造一部2階建  
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）  
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業である、酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は92,305冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は110,461点、1日平均390点（283日開館）となっています。

### ●雄和図書館（きららとしょかん雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1  
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034  
RC造総2階建 727.5㎡  
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに併せて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、郷土（雄和地域）の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は45,995冊（令和5年3月31日現在）、令和4年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は19,774点、1日平均70点（283日開館）となっています。

## ●視聴覚ライブラリー

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1  
河辺総合福祉交流センター内  
TEL・FAX (882) 5535

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会等を実施しています。



---

---

令和5年度  
秋田市の社会教育

令和5年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。

---

---